

VISION 2050

TIME TO

WORLD

エグゼクティブ
サマリー

エグゼクティブサマリー

**WBCSDのメンバー企業は、
「ビジョン2050」の再検討に向けて、
最新の変革の道筋を検討し、今後10年間に
向けたビジネスリーダーシップのための
基盤を再構築するために結集した。**

今回の更新では、私たちの「ビジョン2050」を再び明確に示し、それを達成するために実際どのようなことが必要なかを定義するとともに、今後10年間の進捗を促す変革の道筋と求められる企業行動を概観している。また、このビジョンが必要とする大変革を支える3つの基盤となる発想の転換を提案している。さらに、システム全体の大変革がどのように起こるのか、それを促すインプットとイネーブラ（実現要因）、また「ビジョン2050」に向けて大変革を進めるにあたり企業が果たしうる役割・果たすべき役割を示している。

私たちの提案はユートピア的な理想ではなく、SDGsやパリ協定等のグローバルなコミットメントに沿った実現可能かつ現実的なものである。私たちは、最初の「ビジョン2050」と同様、政府、企業、市民社会のリーダーに対して、私たちがどこに向かおうとしているのか、そしてどうすればそこに到達できるのかについての包括的な概観と共通の理解を提供することで、信頼性の高い野心的な枠組みとして活用されることを企図している。

私たちが直面している課題はグローバルなものであり、どの国も企業も単独で解決することはできない。企業や政府が、持続可能な開発に関する重要課題の具体的なソリューションや、グローバルなソリューションの実現に不可欠な国際的な政策環境の構築に取り組む上で、企業はその国際的な影響力を用いて一助となることができる。